

リハビリテーション室 設備紹介 〈理学療法編〉

◇物理療法機器◇

電気治療器

医師の処方が出た患者様に対し、低周波と干渉波を幹部に照射し、血流を促したり筋肉の緊張を和らげたりする効果があります。

マイクロ波治療器

痛みがある部位にマイクロ波を照射します。マイクロ波は電子レンジにも使われる電磁波で、温熱効果があります。医師の処方が出た患者様の患部を温め痛みなどの症状を緩和します

上肢・下肢用過流浴

手足の一部を温水の入った浴槽につけ、治療が必要な部位に対して過流を当て、循環の促進、疼痛の緩和、筋のリラクゼーションなどを図る治療法です。

温水による温熱刺激と過流による機械的刺激の両方の効果があり、運動療法の前処置として使用します。

腰椎・頸椎牽引装置

腰痛やむち打ちなどで、医師からの処方が出た患者様に対し使用します。今回新たに導入した装置では、寝たままの状態での頸椎牽引ができ、従来の座った姿勢よりもリラックスした状態で牽引できます。頭部の荷重がかからないため、安全かつ少ない牽引力で治療を行うことが可能です。



◇運動機器◇

パワーリハ機器

セラピストが行う運動療法と併せて、器具を用いた運動を行うことで全身の筋力向上を行います。病気やケガで低下した機能を向上させるのはもちろんですが、退院後の生活をより活気あるものにするためにも有効的です。



心臓リハビリテーション機器

心疾患を呈した患者様や体力低下がみられる患者様に対し、適切な負荷量を設定して全身運動を行います。

トレッドミルに関しては速度や時間の設定はもちろんですが、傾斜角度の設定にも対応出来、坂道歩行の練習も可能です。



免荷式歩行補助装置 オールインワン

脳卒中などの重篤な疾患を呈した患者様に対し、安全に離床や歩行練習を行うための装置です。上部のアームから身体を吊り上げることで下肢にかかる荷重量を調整することで患者様の負担を軽減し、転倒の不安なく安全かつ効果的な全身運動が可能で、より早期からの離床に取り組んでいます。



レッドコードメディカル

スリングセラピーを行うための装置です。天井から伸びたロープで身体を吊り上げ、運動器系疾患(腰痛、頸部痛、骨折後のリハビリ治療等)、中枢系疾患(片麻痺等)に対する治療エクササイズだけでなく、スポーツ領域におけるファンクショナルトレーニングに幅広く利用されます。



◇補装具◇

長下肢装具

脳卒中などにより片麻痺症状を呈した患者様に対し、装具療法を行うために用います。動かない関節の保護を目的とした装着はもちろん、麻痺の改善を促通するための装着にも取り組んでおり、より適切な環境下での運動療法を心掛けています。



T-support

体幹機能をサポートできるベストと、そこに取り付ける弾性バンドからできており、これにより歩行時に麻痺のある足を振り出す機能を補助します。脳卒中片麻痺患者の下肢装具を用いた歩行トレーニング時に併用することで、従来より高い治療効果を得られることが期待できます。

